

ティーチングアシスタント (TA) の募集 全学教育科目「情報学 I」

来年度の大学院生（修士課程，博士後期課程）を対象として，2022年度の全学教育科目「情報学 I」のTAを募集します。

2019年度から実施体制が変更されています。

160名程度の学生を一教室に集め，授業を実施しています。（一部クラス除く）

2020, 2021年度はCOVID-19の影響でオンラインの実施となりました。2022年度の実施形態は現時点で確定されておりませんが、引き続き，オンラインとなる可能性もあります。

希望者は下記URLの「TA募集要項」をよく読み，応募手続きをしてください。
採否は募集締め切り後，電子メールで通知します。

募集案内：<https://www.ist.hokudai.ac.jp/labo/johogaku/TA/TA2021.html>

応募締切：2022年1月31日（月）

仕事の内容

情報学 I（第一学期，毎週90分）：受講生に毎回課題をあたえてコンピュータ実習を行います。160名程度の学生が一教室に集まり，講義は担当教員・非常勤講師が行います。授業時，TAは全体を確認し，実習指導が効果的に進むような補助対応を行います。また，北大のポータルサイトを使用して各受講生の進捗状況を確認し，成績評価のための基礎データを作成していただきます。詳細は各コマの担当教員より指示があります。

賃金（2021年度実績額，2022年度は変更になる場合があります。）

時給制です。通常のTAは1コマ90分の授業に対して勤務時間は2時間ですが，情報学 I のTAは授業時間内外を合わせて4時間の勤務を行い，その時間に応じた賃金をお支払いします。

賃金は1コマあたり修士課程の学生は4,800円（時給1200円×4時間），博士後期課程の学生は5,400円（時給1350円×4時間）となります。TAの交代^注がなければ，1コマ15回の授業を担当しますので，修士課程の学生は72,000円，博士後期課程の学生は81,000円の収入となります。多くの学生は2コマ担当するので，その場合は，修士課程の学生は144,000円，博士後期課程の学生162,000円の収入となります。

注) 就職活動等やむを得ない場合は，事前相談の上，TA間での交代を行うことができます。交代の場合には，交代者に代替勤務時間に応じた賃金が支給されます。

応募資格

2022年度に北海道大学の大学院生（修士課程，博士後期課程）として在籍していること。
所属する研究科・研究院は問いませんが，指導教員の許可が必要です。日本語でのコミュニケーションが取れること。休学中の学生は不可。